

令和2年度 第43回長野県読書感想文コンクール・第66回青少年読書感想文全国コンクール応募要項

このコンクールは児童生徒に読書の楽しさ、すばらしさを体験させ、読書生活の習慣化を図り、さらに、読書の感動を文章に表現することを通して、豊かな人間性や考える力をはぐくむ目的で、実施するものです。

- 一 主催 長野県図書館協会小中学校図書館部会
- 二 後援 長野県教育委員会 信濃教育会 長野県優良図書研究所 毎日新聞長野支局

三 応募区分 小学校低学年(1・2年) 中学年(3・4年) 高学年(5・6年) 中学 / 1類(県課題図書) 2類(全国課題図書) 3類(自由図書)

1 類 (長野県課題図書)

<p>小学校低学年</p>	<p>へんてこテーマソング</p>  <p>最上 一平(作) 有田 奈央(絵) 新日本出版社 1,430円</p> <p>ずっと学校をお休みしているしずくちゃんと、元気で面白いがらしくんとのちょっとした交流の様子が描かれているお話。不登校の友だちでも、普通に接することのできるいがらしくんの明るさと優しさが、素敵だと思いました。</p>	<p>おにいちゃんとぼく</p> <p>ローレンス・シメル(文) フアン・カミーロ マヨルガ(絵) 宇野 和美(訳) 光村教育図書 1,296円</p> <p>目の見えないけれど、いろんなことができるお兄ちゃんのことを「すごいおにいちゃん」と自慢げに語るぼく。いい友達と並列に語ることで、あくまで障害は個性の一つだと気づかされます。いろんな年代に読んでほしい優しい作品です。</p>	<p>となりはリュウくん</p>  <p>松井 ラフ(作) 佐藤 真紀子(絵) PHP研究所 1,320円</p> <p>レミの隣の席には、転入したばかりのリュウくんがいます。レミにとって嫌なことばかりするリュウくんですが、サツマイモ掘りをきっかけにレミの気持ちに変化が起きます。友だちを色んな角度から見てみる大切さを教えてくれる物語。</p>	<p>つきーとカーコのけんか</p>  <p>おくはら ゆめ(作) 佼成出版社 1,320円</p> <p>大の仲良しの猫のつきーとカラスのカーコは、ある日お父さんの話をきっかけに大げんかをしてしまいます。気が付けばいつもそばにいてくれる、そんな友だちの大切さをしみじみと感じさせてくれる、とても温かい童話です。</p>
<p>小学校中学年</p>	<p>あみちゃんの魔法のことば</p> <p>夢をかなえる15の物語 ふじもと みさと(著) 文研出版 1,540円</p> <p>「どうしてこんな子を生んじやったの」あみちゃんのお母さんは泣きました。27年後、手足のないあみちゃんは結婚しました。常に努力を続け、懸命に生きるあみちゃんだからこそ伝えられる元気になる言葉と心あたたまる15の物語。</p>	<p>つながる</p>  <p>長倉 洋海(文・写真) アリス館 1,540円</p> <p>家族や友だち、文化や同じ民族、自然や土地など、人はなにかにつなげる根をもっているということを、写真と文で語られています。大切にしたいことを考えられる本です。写真も文もとてもすばらしく、心に響く一冊です。</p>	<p>手と手をぎゅつとにぎつたら</p>  <p>横田 明子(作) くすはら 順子(絵) 佼成出版社 1,430円</p> <p>特別支援学校の友だちと交流をするようになった主人公が、戸惑いながら、徐々に障害やそれぞれの子の持つ個性に対して理解を深めていくお話です。実際に行ってみないと分からない特別支援学校のことがよく知れる本です。</p>	<p>ハニーのためにできること</p>  <p>楠 章子(作) 松成 真理子(絵) 童心社 1,210円</p> <p>老犬ハニーとの生活を通して、小学生なりに生きものの生と死に向き合わせてくれる。生きものを飼う、命をあずかるということの重みや命の尊さについて改めて考えさせられる物語。</p>
<p>小学校高学年</p>	<p>落語少年サダキチ(さん)</p>  <p>田中 啓文(作) 朝倉 世界一(絵) 福音館書店 1,540円</p> <p>小学五年生の清海忠志は、落語が大好きで、学校のヒーロー。敬老の日イベントで小学生漫才師梶原兄弟と漫才と落語のどちらが面白いが対決することになってしまう。落語のネタについて悩む時、江戸時代にタイムスリップしたり、対決後自分の生まれた頃にタイムスリップしたり、落語の楽しさだけでなく話の展開も面白い。</p>	<p>トクベツな日</p>  <p>白矢 三恵(作) スカイエマ(絵) PHP研究所 1,540円</p> <p>認知症の祖母に戸惑う二葉、義母に『いい子』と言われた真央、グチばかりの母親にうんざりする達也、目標もなく勉強漬けの勝。人に言えない悩みを持つ4人。お年寄りを学校に招く行事の日、事件が起こり、それが新しい自分に出会う『トクベツな日』になる。</p>	<p>ぼくの帰る場所</p>  <p>S.E. デュラント(作) 杉田 七重(訳) 鈴木出版 1,760円</p> <p>走る喜びを伝えてくれ、家族を支えてくれたおじいちゃんが突然亡くなり生活が一変する。両親には学習障害があり、お金のことや書類のことが処理できないので三人で暮らすためにおじいちゃんの死やお金がないことを誰にも言えず自分でなんとかしようとする。</p>	<p>今、空に翼広げて</p>  <p>山本 悦子(作) くまおり純(絵) 講談社 1,650円</p> <p>主人公は、小学五年生の原田真紀。同じ通学班の1年生つばさを中心に、通学班のメンバー6人それぞれの視点から物語が描かれ、話が進んでいく。問題児は、問題を抱えている子とよく言われるが、その通りだと感じた。読むと視野が広がる。</p>
<p>中学</p>	<p>ネッシーはいることにする</p>  <p>長蘭安浩(作) ゴブリン書房 1,650円</p> <p>「誰にも似ていない人生を送るために」、まさに中学生が自分の周囲の一つひとつの事象について疑問をもち、考えを深め未来について真剣に自分と向き合えるきっかけになる1冊。この本との遭遇が、変化に繋がるチャンスかもしれない。</p>	<p>きみの存在を意識する</p>  <p>梨屋 アリエ(作) 津田(絵) ポプラ社 1,650円</p> <p>中学2年生の男女の視点で語られる学校生活の話。語り手たちはディスレクシアやXジェンダー、書字の障害、過食、化学物質過敏症などを抱えているが、自分のありように葛藤し受容していく様子は中学生であれば代弁者のように感じられると思う。</p>	<p>自由への道</p> <p>奴隷解放に命をかけた 黒人女性 ハリエット・タブマンの物語</p>  <p>池田まき子(著) 学研プラス 1,650円</p> <p>黒人奴隷が自由の地へ逃亡する手助けをする姿から「黒人たちのモーセ」と呼ばれ、南北戦争では連邦軍の一員として隊を率い、戦後はマザー・タブマンと呼ばれ敬愛された女性の生涯。重すぎず軽すぎず淡々と語られながら、奴隷制度の非人道さや自分の願いを實現するにはまず自分の意志と行動が必要であることがひしひしと伝わってくる。</p>	

2 類 (全国課題図書)

小学校低学年	<p>山のちようじょうの木のでっぺん</p>  <p>最上一平(作) 有田奈央(絵) 新日本出版社 1,430円</p>	<p>おれ、よびだしになる</p>  <p>中川ひろたか(文) 石川えりこ(絵) アリス館 1,540円</p>	<p>タヌキのきょうしつ</p>  <p>山下明生(作) 長谷川義史(絵) あかね書房 1,210円</p>	<p>ながーい5ぶん みじかい5ぶん</p>  <p>リズ・ガートン・スキャンロン オードリー・ヴァーニック(文) オリヴィエ・タレック(絵) 木坂涼(訳) 光村教育図書 1,540円</p>
小学校中学年	<p>青いあいつがやってきた!?</p>  <p>松井ラフ(作) 大野八生(絵) 文研出版 1,430円</p>	<p>ねこと王さま</p>  <p>ニック・シャラット(作・絵) 市田泉(訳) 徳間書店 1,760円</p>	<p>ポリぶくろ、1まい、すてた</p>  <p>ミランダ・ポール(文) エリザベス・ズノン(絵) 藤田千枝(訳) さ・え・ら書房 1,650円</p>	<p>北極と南極の「へえ〜」 くらべてわかる地球のこと</p>  <p>中山由美(文・写真) 学研プラス 1,540円</p>
小学校高学年	<p>ヒロシマ 消えたかぞく</p>  <p>指田和(著) 鈴木六郎(写真) ポプラ社 1,815円</p>	<p>月と珊瑚</p>  <p>上條さなえ(著) 講談社 1,540円</p>	<p>飛ぶための百歩</p>  <p>ジュゼッペ・フェスタ(作) 杉本あり(訳) 岩崎書店 1,540円</p>	<p>風を切って走りたい! 夢をかなえるバリアフリー自転車</p>  <p>高橋うらら(著) 金の星社 1,540円</p>
中学	<p>天使のにもつ</p>  <p>いとうみく(作) 丹下京子(絵) 童心社 1,430円</p>	<p>11番目の取引</p>  <p>アリッサ・ホリングスワース(作) もりうちすみこ(訳) 鈴木出版 1,760円</p>	<p>平和のバトン</p>  <p>広島の高校生たちが描いた 8月6日の記憶 弓狩匠純(著) くもん出版 1,650円</p>	

3 類 (1, 2類を除く図書)

四 応募規定

(1)対象図書 教科書・副読本・講習会用テキスト類・雑誌や付録・日本語以外で書かれた図書は応募できない。単行本であること。

(2)用紙・字数 **B4サイズ** の原稿用紙を使用する。

小学校低学年 650~800字 小学校中・高学年 1,000~1,200字 中学校 1,600~2,000字

題名・学校・学年・氏名などは字数に数えない。書き始めにこれらを入れなくてもよい。入れても失格にはならない。
句読点は、1字に数える。改行のための空白か所も字数として数える。 **応募票に字数を記入すること。**
原稿は本人自筆、未発表であること。 **コピー不可。** 類別に1人1点を応募できる。

(3)応募票 指定の応募票に必要事項を楷書で記入し、作品の右上にホチキス留めし添付する。(応募票が不足の場合はコピーしてください。)
長野県読書感想文コンクール応募票を使用してください。全国コンクール応募票は使用しないでください。

(4)応募点数・応募先 1校あたり学年別・類別に、原則として1学級1点応募可。各学校は集計表を添えて所属の支部代表者へ応募する。
支部では学校から応募された作品を審査し、学年別・類別に5点以内を選び、下記宛に送ること。
(〒380-0928 長野市若里1-1-4 県立長野図書館内 小中学校図書館部会)

(5)締め切り 学校から支部へ応募する締め切りは、**支部ごと**に決めるので、支部代表者に問い合わせてください。
支部から県への応募は、**10月6日(火)**が締め切りです。

(6)入賞・入選 県審査では、学年別類別に各金賞5点、銀賞、銅賞各10点以内を選出する。
その他の県応募作品は入選とする。入賞、入選とも賞状を授与する。
金賞入選者には、金賞作品集「ひろがる読書」を副賞として贈呈いたします。

(7)その他 応募作品の著作権は主催者に帰属する。(応募作品は、必要な場合を想定してコピーするとよい。)
応募票に記入された氏名・学校名・学年・感想文の題名・対象図書名は、毎日新聞社および全国学校図書館協議会・長野県図書館協会の
刊行物・ホームページで公表することがあります。ご了承のうえ、ご記入ください。

支部代表者

支部	支部代表者	学校	郵便番号	住所	電話
佐久	仲沢 弘一	臼田小学校	〒384-0301	佐久市臼田264-3	0267-82-2024
上小	鹿取 ちか	丸子中央小学校	〒386-0404	上田市上丸子824	0268-42-2112
諏訪	香掛 隆	神明小学校	〒394-0004	岡谷市神明町1-9-40	0266-22-2243
上伊那	酒井 直彦	中沢小学校	〒399-4231	駒ヶ根市中沢4036	0265-83-3707
下伊那	濱中 浩	売木小中学校	〒399-1601	下伊那郡売木村2656	0260-28-2331
木曾	高山 俊彦	大桑中学校	〒399-5503	木曾郡大桑村長野891-1	0264-55-3039
塩筑	青森 隆俊	生坂中学校	〒399-7201	東筑摩郡生坂村5445-2	0263-69-2020
安曇野	濱野 久	豊科北中学校	〒399-8205	安曇野市豊科5558	0263-72-2265
大北	宮入 勝彦	大町北小学校	〒398-0002	大町市大町5806-8	0261-23-0190
更埴	塩野入幸隆	屋代中学校	〒387-0007	千曲市屋代810番地	026-272-0276
須高	西原 秀明	井上小学校	〒382-0047	須坂市幸高292	026-245-0599
中高	加藤 善彦	永田小学校	〒389-2104	中野市大字永江1824番地の4	0269-38-2503
飯水	中沢 裕子	東小学校	〒389-2322	飯山市瑞穂413	0269-65-2504
長水	藤田 良子	西条小学校	〒381-1232	長野市松代町西条4	026-278-2148
松本	小口 裕康	中山小学校	〒390-0823	松本市中山3517	0263-58-5823